

**<持続可能な開発のための教育(ESD)と ICT の統合及び教師教育の推進>**  
—平成 19 年度日本ユネスコパートナーシップ事業—  
開催案内(案)

**English**

1. 期日

2007 年（平成 19 年）10 月 24 日(水)～10 月 31 日(水)  
〔10 月 23 日(火)来日、11 月 1 日（木）帰国〕

2. 主催

国立大学法人東京学芸大学

3. 後援

(財)日本視聴覚教育協会、(財)日本放送教育協会、小金井市教育委員会、  
国分寺市教育委員会、小平市教育委員会（順不同、予定を含む）

4. 会場

東京学芸大学（東京都小金井市貫井北町）ほか

5. 概要

放送とコンピュータなどメディアの統合が進む中、「学習の 4 本柱」の延長上として考えられる ESD にかかる「価値観の相互理解と共有」を図る質の高い映像資料を活用する ICT の教科教育での活用とコンピュータによるデザイン及びプログラミングに関する研修モデル及びガイドラインを含むカリキュラムを開発する。同時に、UNESCO Chairs「Promotion of Information Sharing and Research Network of ICT-Pedagogy Integration in ESD」（仮称）を立案する。

6. 参加者

(1) 外国からの参加者

オーストラリア、中国、インド、インドネシア、韓国、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム 各国及びユネスコアジア太平洋地域教育局、国際教師教育センター、ユネスコ情報教育研究所、SEAMEO 地域研修センター SEAMOLEC、RECSAM、INNOTECH 各国際あるいはアジア地域機関の代表者 18 名。

(2) 日本人参加者

主催者が指名する専門家及び一般の参加者

ただし、一般の参加（オブザーバーを含む）については、下記問い合わせ先にて受け付ける。また、一般参加にかかる経費は各自負担とする。

なお、一般参加に当たっては、会場の都合により、希望に添えない日時があることを、ご理解いただきたい。

7. 使用言語

英語。

ただし、第一日目のみ（一般公開）通訳あり。

8. 問合せ先

国立大学法人東京学芸大学学系支援課施設・センター事業係  
e メールアドレス：scjimu@u-gakugei.ac.jp

日 程 *More*

第一日（一般公開）

24日（水）	10:00～10:30	開会式
	10:30～11:30	基調講演1（文科省生涯学習政策局）
	11:30～12:00	記念写真
	12:00～13:00	昼
	13:00～14:00	基調講演2（東京学芸大学教育学部）
	14:00～15:30	講演（ユネスコ及び国際教師教育センター）
	15:30～16:00	休憩
	16:00～17:00	協議
	17:00	終了

第2日から第8日（一般公開なし）

25日（木）～30日（火）	セミナー及びワークショップ	
31日（水）	9:00～17:00	全体会 報告書原案取りまとめ及び採択 閉会式

以上